

(アミノ酸)

土壌中のたんぱく質は微生物に分解されにくいものであるため、自然の状態では窒素として吸収されることがありません。
アミノ酸レベルになると植物も吸収可能になり、直接、生合成や代謝に働きかけることができ効率的です。また窒素肥料のように土壌に負担をかけることがありません。

<作物生産のメカニズム>

